



漁協通信

第 23 号

H28. 11. 29 発行



(携帯サイト)

大井川(非)漁業協同組合

島田市中溝 4 丁目 2-5

TEL (0547) 37-3048

テレホンサービス (釣り情報)

(0547) 32-9240

ドローン発進！ ～カワウ対策への活用～



大河川では、カワウが中洲に逃げると脅しの花火や銃器が届かず、鮎を多量に捕食されても人間は手も足も出ません。そんな中、県内水面主催により大河川を対象としたドローンでのカワウ追い払い(試行テスト)が行われました。

試行当日は河口付近のカワウが少なく、GPS信号(現在位置)はなかなか受信できないなどハプニングもありましたが、太平橋下流の中洲で隠れるように休むカワウの群れを見つけ、ドローンで追い払うことができました。また後日、県内漁連研修会でその報告を受けた他漁協からは、今後の活用法について多くのアイデアが出されました。多業種で活躍し始めたドローン。その可能性はまだまだ広がりそうです。



空中から見た大井川河口 (H28. 11. 8 静止画)

- 11月8日、ドローンによるカワウ追い払い -



ドローンが近づき中洲から飛び立つ群れ (動画より)



使用したドローン
(ファントム4)



画面を見て操作するオペレーター

注意：漁業被害対策のために無人航空機を利用する場合は、関係省庁に許可・承認に係る手続きが必要となります。

第 59 回全国内水面漁業振興大会 -茨城県水戸市-

11 月 26 日に水戸市にて開催され、全国 7 ブロックから出された『原発事故に伴う内水面漁業の復興支援』や『山の水源涵養機能の回復』、『魚病対策の推進』などの 7 議案について討議されました。東海ブロック (静岡県) からは『ダム下流域の漁場環境の再生について』提案され、大井川の状況にも触れられました。

また、今回のドローン事業は昨年の全国大会の提案を受けて全内漁連が無人航空機 17 機を購入し、全国の内水面漁連に貸し出すことで実現しました。

